

第1回 鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会 議事概要

日 時：平成29年12月12日（火） 19：00－21：00

場 所：鎌倉市役所 第3分庁舎1階 講堂

議事要旨

1. 協議会の設置について

- ・協議会の設立趣意書や規約及び会議資料と議事概要は後日公表することなどを確認の上、設置が確認された。
- ・会長には埼玉大学大学院理工学研究科 久保田 尚 教授が選任された。

2. ICT・AI を活用したエリア観光渋滞対策について

- ・エリア観光渋滞対策の概要と実験実施地域の選定結果について確認された。

3. 鎌倉市の提案内容について

- ・鎌倉市からの提案内容や市における取組状況について確認された。

4. ETC2.0 データ・車両感知器データを活用した渋滞状況分析例

- ・既存の路側機から得られたETC2.0データの分析結果から、鎌倉地域における平均的な渋滞発生状況、観光時期別の渋滞発生状況、アジサイ期（6月）休日の渋滞の発生位置、向き、発生時刻、継続時間等が確認された。
- ・今後、過年度の状況との比較や車両感知器データを用いた交通量・渋滞長の把握などにより、鎌倉における渋滞の発生状況をより詳細な分析を進めることとなった。

5. 今後の進め方について

- ・今後の主な調査内容に関し、特に観光地周辺の駐車場の状況を丁寧に把握すべき、人・自転車の流動把握については歩いて回る観光の推進につながるよう分析を進めるべきとの意見があった。
- ・当面の取り組みとして、引き続き既存のETC2.0データ等による渋滞状況の分析を進めるとともに、より詳細なデータ分析に向けて可搬型ETC2.0、AIカメラ設置を検討することとなった。
- ・ICT・AIに係る新たな技術を公募することが確認された。

6. その他

- ・会議資料と議事概要は横浜国道事務所ホームページにおいて公表することとし、鎌倉市ホームページからも接続できるようにすることになった。

以上